

参加方法

本年度の広島史学研究会大会は、広島大学東広島キャンパスにて対面で開催されます。
参加をご希望の方は下記のURLまたはQRコードから参加登録をお願いいたします。
参加登録は本会HPでも承っております。

(大会参加URL)

<https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=3VQEExGOyJkmGjY4SZA03UNkpiW90-tFPmGOQ3RiDBIVUREZEMjRZM1dPMTczSTkyNTk2OTFMS1gxVy4u>

(大会参加QRコード)



- 広島大学東広島キャンパス(東広島市鏡山1-2-3)
 - ・JR西条駅からバス「広島大学」行きで「広大中央口」下車(所要時間12分)
 - ・新幹線JR東広島駅からタクシー(所要時間15分)
※JR東広島駅からの路面バスは土曜・日曜は運休
 - ・広島空港から空港バス「西条エアポートリムジン」で「西条駅北口」で下車、JR西条駅からバス「広島大学」行きで「広大中央口」下車(所要時間40分)

2025年度 広島史学研究会大会 プログラム

◇期日 2025年10月25日(土)・26日(日)

◇会場 広島大学文学部 〒739-8522 東広島市鏡山一丁目2番3号

◇日程 10月25日(土)

15:00~16:30 講演(広島大学文学部 B204教室)

16:45~17:15 広島史学研究会総会(広島大学文学部 B204教室)

10月26日(日)

9:30~(日本史部会、東洋史部会、考古学部会)

10:00~(西洋史部会、文化財学・民俗学部会)

部会報告(広島大学文学部)

◇参加費 無料

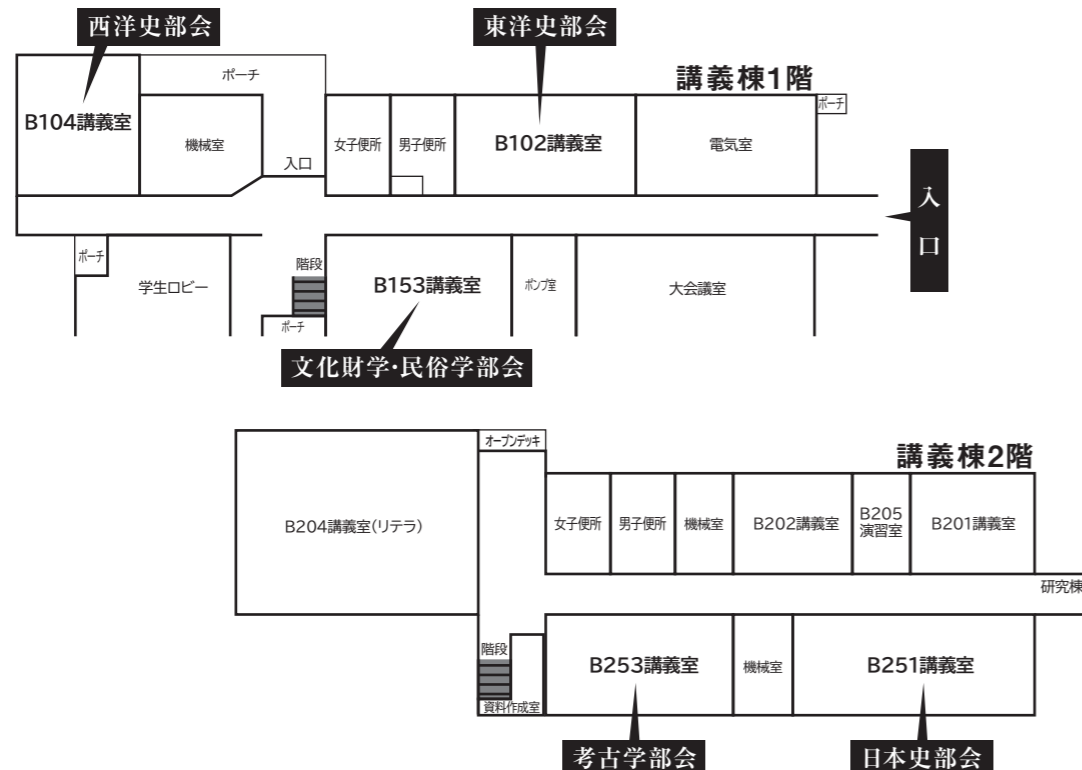
広島史学研究会大会講演

公開講演

「水中考古学によるモンゴル襲来解明の試み」

國學院大學 池田榮史

各部会会場案内図



大会事務局 レタープレス(株)内

TEL:082-844-7500 FAX:082-844-7800

Email:hhsg@letterpress.co.jp

部 会 報 告

◆日本史部会(B251教室)9時30分～

1. 古代の「告文」についての再検討 広島市立大学 山口 えり
2. 郡司の裁判権とその特徴
—獄令・儀制令の検討と唐格継受の問題を中心に 九州大学 落合 達哉
3. 平安貴族社会の定穢における神祇官・陰陽寮の位置 広島大学 森木 琉
4. 戦国期長宗我部氏の「外交」関係 広島大学 則武 耕太
5. 桜田門外の変後の長野主膳の行動 広島大学 田中 文浩
6. 明治初期におけるイギリスから見た日本の近代国家形成過程 長崎大学 田口 由香

◆東洋史部会(B102教室)9時30分～

1. 「統治されたい」技法
—トロール船をめぐる水産界と帝国海軍の協力構築(1912～1931) 京都大学 黄 望舒
2. 1920年代中国の「反キリスト教運動」におけるカトリック教育の変容
—カトリック性とナショナリズムの交差点 広島大学 徐 茂嘉
3. 「瘋人」から「精神病」へ
—1930年代北平市精神病療養院をめぐる魏毓麟らの言説分析を中心に 京都大学 播磨 美有
4. 1950年代中国における内蒙古史叙述の一断面
—余元盦『内蒙古歴史概要』読後覚え書き 広島大学 哈木格図(ハムゴト)
5. 唐の高祖李淵と馬不足 龍谷大学 旗手 瞳
6. 『宋史』姦臣伝考 —執筆の意図と記された「姦臣」像 大阪公立大学 里和麟太郎
7. 近世ベトナム中部における私田の所有状況に関する基礎的考察 広島大学 上田 新也
8. 近代ベトナムと万国博覧会:1889年パリ万博と阮朝の遣欧使節を中心に 大阪大学 多賀 良寛

◆西洋史部会(B104教室)10時00分～

1. 古代エジプトの「語り」による癒し
—医術文書と文学にみる精神的苦痛の受容と回復 広島大学 吉田 美月
2. ルネサンス期イングランドのエリザベス表象における処女性像の構築と変容 広島大学 緒方 友香
3. 19世紀英領インドにおける売春管理制度とマハルダルニ 広島大学 石井 豪
4. 1940年代後半～1970年代ソ連における女性兵士の「忘却」と再統合
—女性兵士の手記の分析から 広島大学 森 涼香
5. 近世イングランドの船乗りは不信心者であったのか
—彼らの宗教心性・宗教実践の再検討 広島大学 井内 太郎
6. 19世紀初頭英領ドミニカにおける黒人兵反乱後の改革
—西インド植民地の奴隷制改善政策との関係から 大阪大学 森井 一真

7. 19世紀後半フランスにおけるブルジョワ女性向けファッションとその意味変遷
:『ラ・モード・イリュストレ』の分析を通じて 九州大学 安達 漱也
8. 19世紀末ドイツにおけるユグノー協会の創設と宗派難民の記憶
—初代会長アンリ・トランの宗派意識と周囲の反応をめぐって 京都大学 林 祐一郎
9. 中立の実践—第一次世界大戦期のスイスと赤十字国際委員会 慶應義塾大学 館 葉月
10. ワイマル期からナチ期のドイツ・ユダヤ社会の研究動向 広島大学 長田 浩彰

◆考古学部会(B253教室)9時30分～

1. 縄文時代から弥生時代における不定形石器の変遷
—岡山県百間川遺跡群出土資料を中心として 広島大学 磯田あゆみ
2. 備後地域における横穴式石室の地域性
—神石高原町荒神原北古墳の調査成果を通じて 広島大学 磯田あゆみ
広島大学 田代 あい
3. 広島市出土遺物にみられる被爆痕跡の研究
—屋根瓦を中心として 広島大学 山崎 瑞季
4. 三次市花園墳墓群出土弥生土器の研究 広島史学研究会会員 村田 晋
5. 庄原市木戸町中大平古墳の再整理(中間)報告 安芸高田市地域振興事業団 山田 繁樹
広島県教育事業団埋蔵文化財調査室 山川 聡大
6. 古墳時代後期須恵器の地域色に関する研究
—広島県北部出土の高杯を中心に 広島県教育事業団埋蔵文化財調査室 山川 聡大
7. 旧呉海軍工廠砲煩部火工品機械工場跡の発掘調査成果について 呉市文化スポーツ部文化振興課 荒平 悠

◆文化財学・民俗学部会(B153教室)10時00分～

1. インドネシアにおける転法輪印像について 広島大学 伊藤奈保子
2. 近畿地方の春日造の制約に基づく屋根周りの特徴 福井大学 足立 翔
3. 福山八幡宮社殿の建築的特色 比治山大学 山口 佳巳
4. 福井県坂井市三国町米ヶ脇の西光寺鐘撞堂 三重県警察本部 森吉 夏鈴
福井大学 山田 岳晴
5. 『殿中以下年中行事』に記された鎌倉公方邸の殿舎構成に関する一考察 広島大学 中村 泰朗
6. 一乗谷朝倉館の主要殿舎に関する一考察 —先行研究の問題点 広島大学 梶原慎之介
7. 福山城伏見櫓に関する考察 —先行研究の課題 広島大学 木本 敢太
8. 姫路城三の丸向御屋敷の部屋構成 福井大学 加藤 祐基
9. 岡山県倉敷市児島下津井の町家の正面構成 福井大学 原田 龍範
10. 明治期和風大型民家の二階の平面構成 福井大学 大坂 蒼真
11. 石碑に対する文化財としての認知 福井大学 山田 岳晴